

## 牧師がマスクを強制する警官を教会から蹴り出す：ビデオが評判となる

Jack Murphy @NeonNettle

April 5, 2021



「直ちにこの建物から出ていけ！ 私は何も聞きたくない！」と、牧師は怒鳴った

教会に立ち入り、マスクを命令しようとする保健所と警察官に対し、カナダの牧師が立ち  
はだかるビデオが、社会メディアで評判になっている。

この出来事は、カナダのアルバータ、Calgary の教会で、「すぎ越しの儀式」最中に起こった。

Altur Pawlowski 牧師は、一人の保健所係員に付き添ってやってきた警官たちに、出ていくように怒鳴った。

<https://youtu.be/ziWXH7T15zw>

「直ちにこの建物から出ていけ！ 私は何も聞きたくない！」と、ポロウスキーは声を荒げた。



「令状がなければ入るな！」と彼は叫び続けた。

「直ちに出ていけ、そして二度と戻ってくるな！」

「私は君たちに話したくない、一言も！」

ポロウスキーは頑として譲らず、警官と保健所院をともに追い出し、それは威嚇だと非難した。

「二度と戻ってくるな、お前たちナチのサイコパスども！」と牧師は叫んだ。

「信じられない、病気の、悪なる者たち！」

「すぎ越しの儀式の最中に、教会に入って人々を脅す者たちだ！」と、彼はビデオに向けて言った。

「お前たちゲシュタポ、ナチ、共産主義者、ファシストども！」



日曜日、カルガリー警察によって声明が出され、この訪問の彼らの役目が説明された。

「心配されたのは、出席していた人々が、政府の COVID-19 公的保健命令を守っていないことだった。これは、あらゆる人々の安全を確保するために行われている」と、所轄警察は言った。

「この集会の組織者は、保健監督官に非協力的であり、繰り返し大声をあげて、すべての当事者に、この施設を去るように要望した。彼らは訪問してから、ほぼ1分後に、平和的にそこを立ち去った」と、彼らは加えた。

「我々は、パンデミックが、カルガリーのすべての人々の職業的かつ個人的な生活に、大きな混乱を与えていることを理解している。我々は誰の祝祭日をも、宗教的あるいは霊的なイベントをも妨げたくない。しかし我々は、我々のパートナーの役員たちが、これらの祝い事がある場合には、全員の安全が守られるように要望すれば、これに応じなければならない」と、声明文は結んでいる。

この場合にはチケットが切られることはなかったが、警察は「今後の強制行動」は考えていると言った。

ポロウスキーは、マスク命令やパンデミック・ロックダウンの、猛烈な反対者である。

### [Gretchain 訳注]

これは事情を知らない人々には、特に宗教なんて、単なる「オプション」だと思っている人々には、取るに足らぬエピソードと思われるかもしれないが、現在のアメリカの危機の核心が、神とサタンの闘争であることを知っている人々には、これは死活の問題である。まず現在、キリスト教や、その教会施設や信者への迫害が、半端なものでないことを承知していなければならない。たとえば、あるキリスト教団が、ある民主党知事によって、その活動も施設も、閉鎖を強制されたとき、その代表が知事に対し、せめてイースターまでに再開を許してもらえないか、会衆全員でお願いしたことがある。

こんなことは言語道断であり、もしそんなことがあれば、教会が知事を告発し、知事は笑い者になる所である。しかし、今はそういう時期ではないので、教会代表は卑屈な手段をあえて選んだと思われる。実は昨日も、バイデンがキリスト教会の行事に出席したが、「イエス」という言葉を完全に省いて話したという、驚くべきニュースがあった。報道されな

いだけで、今どれくらい、キリスト教徒に対する迫害が起こっているか、推測できるのではなからうか？

この背景の下に、ポロウスキーのやったことと、喋ったことを考えるべきである。そして、なぜこれが評判になったか考えるべきである。彼がここで使った、「病気の者」「悪なる者」「ゲシュタポ」「ナチス」「共産主義者」「ファシスト」という悪罵は、すべて当たっている。というより、現在のアメリカに生きる者は、このように正しく状況を捉えていなければ、生きていくことができない。根本的に自分がどのような構造の中に捕らえられているかが、わかっていなければならない。アメリカでも日本でも、主流メディアがつくり出そうとしているのは、基本的に、人を騙すための悪意に満ちた筋書きである。その意味でこれは貴重なエピソードである。

この牧師の怒りは何かに似ている。それは「お前たちは神の家を荒らす者だ」と言って、神殿で商売をする者たちを、暴力で追い払ったイエス・キリストである。おそらく双方に、そのイエスの権威の記憶が働いたのではなからうか？ 教会に入ってきた者たちは、案外おとなしく、1分足らずで無言で立ち去っている。